

国際英語科 2年 学校設定教科ワールド・スタディーズ 講演会「効果的な英語プレゼンテーションの方法」

7月7日（金）の5・6限に、国際英語科の2年生を対象にした講演会を行いました。「効果的な英語プレゼンテーションの方法」と題して、愛知淑徳大学のダン・モルデン先生にご講演いただきました。パワーポイントで効果的なビジュアルをつくる方法、プレゼンテーションにおける話し方、発音練習の方法など、多岐にわたるお話でした。



パワーポイントの使い方についても言及がありましたが、「パワーポイントはプレゼンではなく、発表することがプレゼンなのだ」というモルデン先生の言葉で、生徒たちもプレゼンテーションの本質に気づかされたようでした。プレゼンテーションというと、パワーポイントでスライドを作成することに終始しがちですが、パワーポイントはあくまでも発表の補助であり、自身の発話やアイコンタクト、ジェスチャーなどを総合的に駆使してオーディエンスとコミュニケーションをとることが重要なのだということを生徒たちは学びました。モルデン先生ご自身のパフォーマンスもとても魅力的で、わかりやすいパワーポイントのスライドと共に、時折ジョークを交えてお話される姿が印象的でした。

国際英語科の2年生は、10月に姉妹校である韓国の城南外国語高校を修学旅行の一環で訪れます。生徒たちはこの講演会で学んだことを生かして、英語でプレゼンテーションを行う予定です。

生徒の声

- 画面にもう1人のモルデン先生が出てくるなど、ユーモアのあるプレゼンテーションでとても楽しむことができました。
- 今年、ワールド・スタディーズでゼミ活動の内容を発表する時に今回の内容が役立つと思いました。
- パワーポイントでプレゼンを面白くするのではなく、自分の話で面白くすることが大切だとわかりました。
- I learned how to make an interesting presentation. It is important to keep the PowerPoint simple and easy.
- I learned the tips on how to make a good PowerPoint for my presentation. One of the things that surprised me was the font size. I usually use 18 or 20 for my presentation, but I learned around 30 is the best font size to see.
- It was very reassuring to be told that it was okay to remain shy. When I give a presentation, I am very nervous and can't do it well, but I will keep in mind what Mr. Molden said and try to do my best.